

祝 利賀ダム転流工トンネル着工式

# 利賀の水音



vol.39

2022.10  
発刊

利賀ダム工事事務所 安全対策協議会

# 利賀の水音 | 目次

vol.39 2022.10発行

1. はじめに	.....P 1
2. 令和4年度 工事概要	.....P 2
3. 利賀ダム転流工トンネル着工式	.....P 3
4. 令和3年度完成優良工事等表彰式	.....P 6
5. 建設業界の担い手育成・地域活性化に向けて	.....P 10
6. 安全協議会の活動	.....P 11
7. 市道押場線斜面の対応状況について	.....P 14
8. 工事・業務だより ー令和4年度 上半期ー	.....P 15
9. トピックス	.....P 31
10. あとがき	.....P 32

表紙写真(上) : 令和4年5月28日に開催された“利賀ダム転流工トンネル工事着工式で使用した転流工坑口部イメージ  
表紙写真(下) : 転流工事の作業状況写真

## 1.はじめに

本年4月に本省水管理・国土保全局河川環境課から利賀ダム工事事務所長として参りました大角です。富山県内の事務所で勤務するのは20年ぶりとなります。懐かしい風景を楽しみつつも、市町村合併による行政管区の見直し、そもそも市町名の変化もあり、「それはどこの話？・・・ああ、そこね。」と、新参者のような受け答えからまだ抜け出せません。県内外へ出掛ける機会も増え、北陸新幹線や道の駅などを利用する度、その恩恵と地域の発展＝変化を感じています。



さて、令和3年11月に流域治水関連法が全面施行されています。気候変動の影響に伴う水害の激甚化、発生頻度の増加に備えて、ハード整備の加速化はもちろんのこと、治水計画の見直し、上下流や本支川の流域全体を一体的にとらえ、行政、企業、住民等のあらゆる関係者が協働して、対応していくことになります。

これまでの行政が主体的であった防災力を、今後地域からの参加、協力によって、さらに高めていく新たな時代に突入したものと解釈できます。治水行政にとって大きな変革点とも言えます。

とはいえ流域治水についても、地域の関わりが規定されたからといって、それで自動的に万事進むことにはなりません。

地域からの取り組みや力を引き出すには、「まずはハード整備を担当する行政が頑張っているその姿勢を見せ続けていくことが、ますます求められるはず」、との思いを強く持ちます。

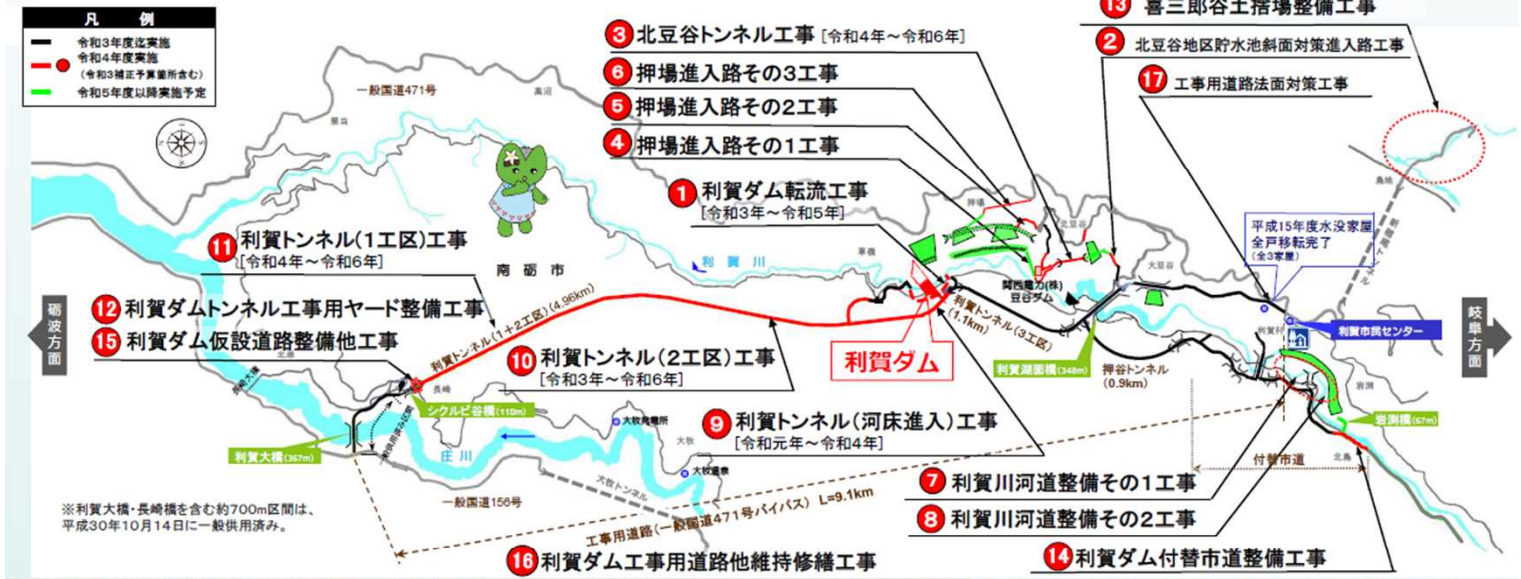
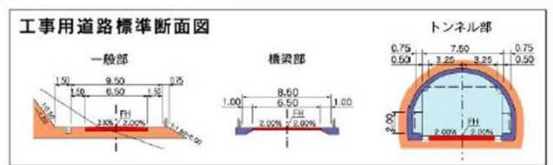
20年ぶりの富山の自然は変わらず雄大で美しく、南西部に位置する砺波市、南砺市には、庄川と散居が織りなす、花と緑に恵まれた自然豊かな地域＝暮らし、が存在します。これを守り、後世に継承するために、利賀ダムは重要な役割を果たすことは間違いありません。

「利賀ダムの完成を一日でも早く地域の方に披露することが、庄川における流域治水を推進する源泉となるのかもしれない。いやそうしていかなければならない。」と、着任したときの思いをあらためて巡らせているところです。

利賀ダム安全対策協議会会長 大角 一浩

# 2.令和4年度 工事概要

予算概要	
令和3年度 (R2補正含む)	令和4年度 (R3補正含む)
41.0億円 (52.7億円)	48.2億円 (74.8億円)



## 予算について

令和4年度の利賀ダム工事事務所の事業費は48.2億円です。(昨年度比約1.2割増:補正を除く)  
 なお、令和3年度補正予算を含めた74.8億円で今年度の事業を実施しています。

## 工事の注目ポイント

令和4年度工事の注目ポイントは、なんといってもダム本体着手に向けた大事なステップとなる**①利賀ダム転流工事**です。転流工事は、現在の利賀川の流れを別の場所に変更し、ダム本体工事の時に河川水の影響を受けないようにするものです。令和4年5月には、着工式も開催し現地に着手しており、工事完成は令和5年度末を予定しております。

工事用道路の整備については引き続き進捗を図るものとし、押場地区側から**⑨利賀トンネル(河床進入)工事**、**⑩利賀トンネル(2工区)工事**、口山地区側から**⑪利賀トンネル(1工区)工事**、**⑫利賀ダムトンネル工事用ヤード整備工事**、**⑮利賀ダム仮設道路整備他工事**を進めていきます。

また、貯水池斜面对策の本格的な整備に向け、北豆谷地区側から**②北豆谷地区貯水池斜面对策進入路工事**、林道下山線から**③北豆谷トンネル工事**、**④押場進入路その1工事**、**⑤押場進入路その2工事**、市道押場線での**⑥押場進入路その3工事**、利賀・岩瀬地区での**⑦利賀川河道整備その1工事**、**⑧利賀川河道整備その2工事**などの進入路工事、河道付替工事の整備を進めていきます。

上記工事の他、喜三郎谷での工事発生土の受け入れ準備工事として**⑬喜三郎谷土捨場整備工事**の実施、付替市道の整備進捗を図るものとして**⑭利賀ダム付替市道整備工事**の実施、**⑯利賀ダム工事用道路他維持修繕工事**において管内工事現場の維持を継続して行っています。

本年度も、多くの工事や地質調査業務等が実施され、利賀地域の皆様にはいろいろご迷惑をおかけしますが、「安全第一」で工事を進めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### 3. “利賀ダム転流エトネル着工式”開催

令和4年5月28日(土)、ロイヤルホテル富山砺波にて、「利賀ダム転流エトネル着工式」が行われ、利賀ダム建設促進期成同盟会会長や富山県知事をはじめ、約60名の方々にご列席いただきました。

式典は、国土交通省吉岡技監の式辞、利賀ダム建設促進期成同盟会会長である綿貫元衆議院議長、新田知事をはじめ、ご出席いただいた来賓の皆様から、たくさんの祝辞をいただきました。

その後、田中南砺市長の挨拶をいただき、利賀ダム工事事務所 大角事務所長より工事計画説明を行い、利賀ダム転流工の安全と成就を祈念して、鍬入れと幕引きが行われました。

また、式典では富山県立南砺平高等学校の郷土芸能部より、越中五箇山民謡の「こきりこ」と「麦屋節」をご披露いただき会場を盛り上げていただきました。

ご出席、祝電をいただきました皆様、南砺平高等学校の皆様へ心より厚くお礼申し上げます。



事業の安全成就を祈念した鍬入れ・幕引きの様子

#### 祝 辞



綿貫 元衆議院議長



野上 参議院議員



橋 衆議院議員



堂故 参議院議員



柴田 参議院議員



吉田 衆議院議員



新田 富山県知事

式 辞



式辞 吉岡技監

地元挨拶



地元挨拶 田中南砺市長

工事計画  
説明



大角事務所長



展 示

利賀ダムの立体模型や3D映像、説明パネル等をご覧いただきました。



アトラク  
ション

南砺平高等学校郷土芸能部は、8月に開催されました第46回全国高等学校総合文化祭東京大会の郷土芸能部門において、最優秀賞・文部科学大臣賞を受賞されました。おめでとうございます。



南砺平高等学校郷土芸能部による「こきりこ(写真上)」と「麦屋節(写真下)」の披露

## 転流工とは？

ダム本体工事を安全かつ合理的に行うために一時的に川を切り替えて施工現場をドライにすることを転流工といいます。

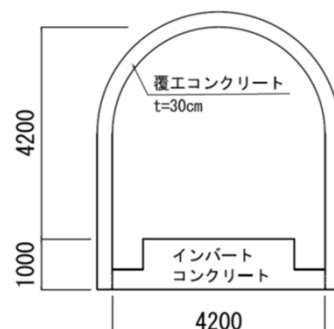
転流工には川の一部を締め切る「半川締切」と河川水をバイパスする「仮排水路」がありますが、河幅が狭い利賀ダムでは仮排水路(トンネル形式)を採用しています。

転流工工事は令和4年度からトンネル掘削に着手し令和5年度末の完成を目指しています。

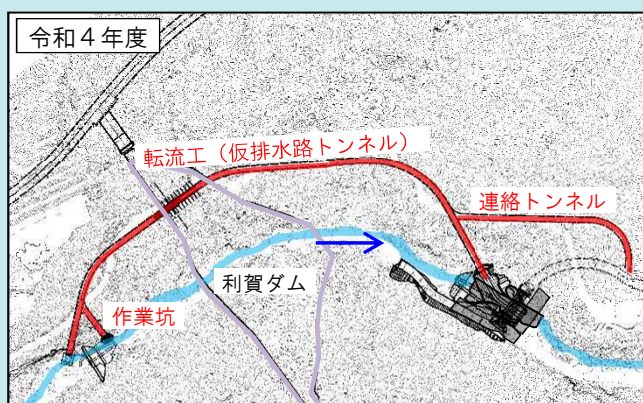


トムはかせ

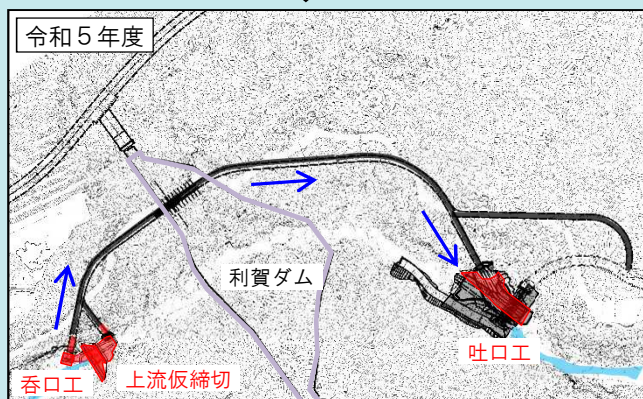
仮排水路トンネル標準断面



## 転流工施工ステップ図



- ① 連絡トンネル掘削
- ② 転流工(仮排水路トンネル)掘削※貫通手前まで
- ③ 作業坑(トンネル)掘削※貫通手前まで
- ④ 仮排水路トンネル覆工



- ① 作業坑(トンネル)貫通
- ② 転流工(仮排水路トンネル)貫通
- ③ 呑口工、吐口工施工
- ④ 上流仮締切施工後ゲート落とし込み
- ⑤ 転流開始

## 4.令和3年度完成優良工事等表彰式

令和4年7月19日(火)北陸地方整備局(新潟市)において、令和3年度完成優良工事等表彰式が挙行されました。

当事務所からは、局長表彰として工事部門で「利賀ダム河床進入トンネル工事」の受注者である前田建設工業(株)様、委託業務部門では、「令和2年度 利賀ダム道路関連構造物設計業務」の受注者である(株)日本海コンサルタント様、工事下請負者部門では、「利賀ダム河床進入トンネル工事」の下請負者である海道建設(株)様が受賞されました。

令和4年7月22日(金)には、利賀ダム工事事務所において事務所長表彰として委託業務部門で「令和2年度 利賀ダム工事用道路設計業務」の受注者である東京コンサルタンツ(株)様が表彰されました。また、併せて局長表彰された方々からも表彰の披露がありました。

この制度は、北陸地方整備局所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し表彰することにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上と事業の推進に資することを目的として行っております。



利賀ダム工事事務所で開催した表彰式での様子



トムはかせ

受賞された皆様  
おめでとうございます。



サユリン

## 優良工事／局長表彰

## 利賀ダム河床進入トンネル工事 前田建設工業(株) 様

## 優良建設技術者／局長表彰

## 利賀ダム河床進入トンネル工事 監理技術者 福谷 将徳 様

### 受賞理由・・・

本工事は、ダム本体事業のクリティカル工事にあたり工程確保が重要課題であった。急峻なV字谷の地形に仮設構台を設置し、その仮設構台から河床へ降りるためのトンネルを構築するものであり、狭隘な作業環境に加え、トンネルは急勾配・急曲線で計画されていた。

トンネル掘削作業は、事前に作成した3Dモデルや地下水情報化施工を活用し、安全で効率的な施工方法を提案しながら工事を進めたことで計画どおりにトンネルを完成させた。トンネル完成後には、一部変更指示により追加された河床部における転流工吐口部のヤード造成に対して、豪雨に伴う河川増水により工期内完成が困難な状況に見舞われたが、工程を短縮するための方策や河川増水にも耐えられる構造を創意工夫をもって提案し、工期内に無事故で工事を完成させた。



工事完成写真

### 優良工事受注者

前田建設工業(株) 北陸支店  
執行役員支店長 安西 忠信 様

#### 【受賞者のコメント】

この度、2021年度完成優良工事局長表彰、ならびに優良建設技術者表彰を賜り、誠にありがとうございます。これもひとえに、利賀ダム工事事務所の皆様のご指導や工事関係者および地域住民の皆様のご協力、ご支援の賜物と心から感謝申し上げます。利賀ダム建設事業としてのクリティカル工事を無事故・無災害で完成させたことを評価していただきましたことは、携わった社員の自信と誇りになるものと思います。これからも、より一層技術の研鑽に努め、利賀ダム事業の推進と地域の発展に貢献したいと思います。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



### 優良建設技術者

前田建設工業(株) 北陸支店  
監理技術者  
福谷 将徳 様

#### 【受賞者のコメント】

技術者として身に余る光栄であります。これもひとえに、利賀ダム工事事務所の皆様のご指導と地域の皆様方のご協力のおかげと深く感謝申し上げます。今回の受賞に慢心することなく、これまで工事で培ってきた知識や経験を活かして更なる技術の研鑽を重ね、今後の利賀ダム事業に微力ながら貢献していきたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。





優良工事下請負者／局長表彰

## 利賀ダム河床進入トンネル工事 海道建設(株) 様

優良工事下請負技術者／局長表彰

主任技術者 大西 勝 様

### 受賞理由・・・・・・・・

本工事は、ダム事業全体としてのクリティカル工事にあたり、トンネル掘削工程の確保が最重要課題であった。狭隘な作業環境に加え、トンネルでは厳しい勾配(i=12%下り)と線形(最小半径R=55m、S字カーブ)で計画されており、トンネル掘削工程の確保には多くの課題があった。また、冬期11月～4月は積雪による冬季閉鎖となることから、トンネル掘削作業員の確保も課題の1つであった。施工時は、これまでトンネル掘削実績を踏まえた安全で効率的な作業方法の提案に加え、支保工建込誘導システム等の技術を活用しながら、高品質のトンネル掘削を計画工程内に無事故無災害で完成させた。さらに、トンネル作業員に対する安全教育や新技術等の指導も確実にっており、技術力の高いトンネル作業員により、高い品質や出来形確保に大いに貢献した。

### 優良工事下請負者

海道建設(株) 様

#### 【受賞者のコメント】

この度は、栄えある賞を賜り誠にありがとうございます。無災害で工事を完成できたことは、利賀ダム工事事務所の皆様と工事に携わって頂いた関係者の皆様のご指導があつての事と深く感謝申し上げます。

この賞に恥じることはないよう、今後も工事の安全を最優先に技術の向上に努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



### 優良工事下請負技術者

海道建設(株)  
主任技術者  
大西 勝 様

#### 【受賞者のコメント】

この度は、大変光栄な賞をいただきまして誠にありがとうございます。利賀ダム工事事務所の皆様や元請関係者様のご指導とご協力があつてのこと、深く感謝申し上げます。

今回の賞に恥じることはないように、今後の工事についても安全第一で個人としての技術の向上にも努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



## 下請負者の優良表彰って？



サユリン

工事を施工するためには、まず発注者と元請負者と工事契約を行います。

元請負者は工事を施工するために、土工やコンクリート工など専門分野の業者とそれぞれ契約し工事を実施しています。この元請負者と契約する専門分野業者のことを「下請負者」といいます。

下請負者の工事の専門分業化が進み、工事の品質確保にあたっては下請企業の果たす役割が拡大していることから、工事の品質確保や向上に貢献した下請負者等について表彰をしています。

今回表彰を受けた海道建設(株)はトンネル工事の専門業者で、本社は「宮城県仙台市」です。作業員さんも仙台市や東北から来られていました。トンネル工事という施工環境が厳しい中で、無事故無災害で工事を完成いただき大変感謝しております。ありがとうございました。

## 優良委託業務／局長表彰

## 令和2年度 利賀ダム道路関連構造物設計業務 (株)日本海コンサルタント 富山支店 様

### 受賞理由・・・・・・・・

- ・設計対象箇所が広域かつ点在する中、想定しえなかった地盤条件の変更対応、同時並行で進められていた関連設計業務の設計修正に伴う設計調整、関係機関協議に伴う設計調整が発生したが、発注者と密に協議するとともに、関連業務関係者と連携・調整し、工事施工上必要となる成果を必要な時期にとりまとめた。
- ・利賀トンネル1工区における近接施設並びに現道への対応を適切に取り組み成果をとりまとめた。
- ・令和3年8月豪雨に工事用道路4工区において発生した法面崩落に対し、迅速に地質調査結果や被災状況を踏まえた法面設計を行い、応急復旧の設計においても、隣接する地元に対し安全安心を図った。

### 優良委託業務受注者

(株)日本海コンサルタント 富山支店  
支店長 田原 雅夫 様

#### 【受賞者のコメント】

この度は、栄えある北陸整備局長表彰賞を賜り、誠にありがとうございます。ひとえに、利賀ダム工事事務所関係各位の皆様方の御支援の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

今回の受賞を励みとし、一層の技術力向上に努め、社会資本整備に尽くしていきたいと思っております。

今後とも御指導御鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



## 優良委託業務／事務所長表彰

## 令和2年度 利賀ダム工事用道路設計業務 東京コンサルタンツ(株) 富山支店 様

## 優良建設技術者／事務所長表彰

## 管理技術者 池淵 稔 様

### 受賞理由・・・・・・・・

- ・事業進捗並びに保安林への影響を踏まえ適切な工程計画と工程管理となるよう工事用道路の構造を検討するとともに、唯一のアクセス路となる林道について想定される使用工事用車両を踏まえた道路拡幅も合わせて検討し、着実な事業進捗が図られる設計成果となった。

### 優良委託業務受注者

東京コンサルタンツ(株) 富山支店  
支店長 梅田 正孝 様

#### 【受賞者のコメント】

この度は荣誉ある表彰を頂きまして、誠にありがとうございます。これもひとえに、利賀ダム工事事務所関係各位の皆様のご指導のお陰と深謝しております。

今回の受賞はわたしたちの大きな誇りであり、これからも専門技術力の向上に励むとともに、社会資本整備に貢献していく所存です。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



### 優良建設技術者

東京コンサルタンツ(株) 富山支店  
管理技術者  
池淵 稔 様

#### 【受賞者のコメント】

今回は身に余る評価を頂きまして、大変感謝をしております。本業務は、夏季の猛暑の中から始まり、冬季の降雪時までの作業となりました。制約の多い中、利賀ダム工事事務所の皆様迅速・適切なご指導により、事故もトラブルも無く、業務を終えることができました。

この荣誉を励みに今後も技術向上に努め、社会に貢献できるよう技術者となれるよう努力していきます。



## 5.建設業界の担い手育成・地域活性化に向けて

将来の担い手となる大学生や先生方に現場見学を通じて  
建設業（ダム事業）に対するやりがいを「見て・聞いて・触れて」実感!!

### 6/10 金沢工業大学 環境土木工学科(1年生)の皆様

令和4年6月10日(金)に金沢工業大学の環境土木工学科1年生の生徒、先生113名が工事現場を見学しました。当日は、DXルームや工事現場内の利賀湖面橋から現場の様子を見学いただきました。



### 7/11 石川工業高等専門学校 <リモート出前講座> 環境都市工学科(4年生)の皆様

令和4年7月11日(月)に石川工業高等専門学校4年生の生徒41名を対象に、事務所や利賀川護岸整備その2工事に取り組んでいる建設DXについてリモートで講座を実施しました。参加者からは、率直な感想やDXに関する質問があり、建設業に関心を深めてもらう事ができました。



### 7/15 富山県立大学 環境・社会基盤工学科(1年生)の皆様

令和4年7月15日(金)に富山県立大学の環境・社会基盤工学科1年生の生徒・先生44名が工事現場を見学しました。当日は、利賀トンネル(河床進入)工事他2現場を見学いただき、参加者からは「ダムの現場は初めてで楽しかった」などの感想をいただきました。



### 9/16 高岡工芸高校 土木環境科(2年生)の皆様

令和4年9月16日(金)に高岡工芸高校の土木環境科2年生の生徒・先生35名が工事現場を見学しました。当日は、利賀トンネル(河床進入)工事や利賀川護岸整備その2工事でICT建機などを現場で使用している状況について見学いただきました。参加者からは「学校で学べないことが学べて良かった」などの感想をいただきました。



今年も多くの地域の皆様にご利用いただき、利賀ダム事業について丁寧に説明するとともに、現場見学を通じて事業へのご理解を深めていただく様、積極的に取り組んでいます。

### 4/24 岩渕地区地元住民工事説明会

岩渕地区の皆様へ、令和4年度岩渕地区の工事概要について説明しました。



### 4/29 北豆谷地区地元住民工事説明会

北豆谷地区の皆様へ、令和4年度北豆谷地区の工事概要について説明しました。



### 7/31 栃原地区地元住民工事説明会

栃原地区の皆様へ、令和4年度栃原地区の工事概要について説明しました。



### 7/26 南砺市議会現場視察

南砺市議会16名、南砺市職員7名が利賀トンネル(河床進入)工事、利賀川護岸整備工事等の施工現場を視察しました。



# 6.安全対策協議会の活動

## (1) 令和4年度安全対策協議会 総会

利賀ダム工事事務所安全対策協議会は、6月7日(火)にWeb会議形式にて開催され、役員及び令和4年度協議会活動計画が承認されました。

令和4年度役員については工事及び地質調査業務から委嘱しました。(下表のとおり)

令和4年度役員	会 長	利賀ダム工事事務所 所長	大 角 一 浩
	副 会 長	中越興業(株) 代表取締役社長	山 下 博
	副 会 長	利賀ダム工事事務所 副所長(技術)	本 田 敏 也
	幹 事 長	利賀ダム工事事務所 工務課長	井 田 聡
	幹 事	前田建設工業(株) 監理技術者 (株)ホクコク地水 主任技術者 利賀ダム工事事務所 工事課長 (事務局)	福 谷 将 徳 橋 本 充 弘 今 井 克 治

項 目	活 動 内 容	開 催 日 程	備 考
1. 総会	・年間活動報告・活動計画等について	6月	
2. 幹事会	・年間事業計画書の作成	6月	
	・建設労働災害防止大会開催について	8月	必要に応じて
3. 安全パトロール	・安全パトロール	月1回	原則、毎月第四水曜日
	・抜き打ち安全パトロール	随時	
	・労働基準監督署と合同安全パトロール	10月下旬	工事最盛期
4. 建設労働災害防止週間	・建設労働災害防止大会開催(講話、安全管理表彰披露、安全宣言、他)	9月下旬	来賓:労働基準監督署・南砺警察署
	・労働災害防止週間の広報(事務所及びございしょ、現場事務所)	9月下旬	
5. 広報	・現場見学会(担い手育成、地域住民や関係機関への説明)	随時	
	・広報誌「利賀の水音」発刊	9月・2月	年間1回～2回発行
	・「あんぜん北陸」の配布	随時	
	・利賀ダムPRイベント	秋頃	
	・その他(地域行事への積極的参加、清掃活動)	随時	
6. 安全・施工技術の向上	・安全施工研究発表会の開催	2月	
	・近隣事務所の現場見学会(ICT工事等)	調整	近隣事務所と調整
	・安全講習会	随時	
7. 防犯活動	・「越中守り獅子、防犯パトロール中」のステッカー貼付	随時	工事車両に貼り付け

令和4年度 利賀ダム工事事務所安全対策協議会 活動計画 (案)



山下副会長(中越興業(株)代表取締役社長)挨拶の様子



Web併用での総会実施の様子

## (2) 安全パトロール実施状況

労働災害・事故等の未然防止を目的とし、事務所職員及び工事受注者、地質調査業務の関係者で月1回管内の現場のパトロールを実施しています。

### 6月

令和3年度押場進入路その3工事(松本建設(株))、令和3年度利賀川護岸整備その1工事((株)藤井組)、令和3年度利賀川護岸整備その2工事(竹沢建設(株))の3工事を対象に実施しました。[参加者:34名]



掲示物の前での工事説明  
[松本建設(株) 現場]



現場作業状況の確認  
[(株)藤井組 現場]



現場作業状況の確認  
[竹沢建設(株) 現場]



伐採作業状況の確認  
[松本建設(株) 現場]



資材保管状況の確認  
[(株)藤井組 現場]



安全パトロール後の指摘確認  
[竹沢建設(株) 現場]

### 7月

令和2年度北豆谷地区貯水池斜面对策進入路工事(松本建設(株))、令和3年度押場進入路その1工事((株)岡部)、令和3年度押場進入路その2工事(中越興業(株))、令和3年度利賀ダム管内地質調査その2業務((株)村尾地研)、令和3年度利賀ダム管内地質調査その3業務((株)ホクコク地水)の3工事2業務を対象に点検を実施しました。[参加者:35名]



現場作業状況の確認  
[松本建設(株) 現場]



伐採作業状況の確認  
[中越興業(株) 現場]



現地作業状況の確認  
[(株)岡部 現場]



資材保管状況の確認  
[(株)村尾地研 現場]



地質調査作業状況の確認  
[(株)ホクコク地水 現場]

### (3) 第25回建設労働災害防止大会

9月21日(水)に「第25回利賀ダム工事事務所建設労働災害防止大会」を開催しました。利賀ダム工事事務所では毎年9月第4週を「建設労働災害防止週間」と位置づけ、「安全」に関する取り組み強化と意識高揚を図る活動の一環として、ダム事業に関する工事や業務の受注者及び監督職員が参加するもので、毎年実施しています。

今回も、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、一部Web会議による参加形式より、合計36名が参加しました。



Web会議も併用して実施した大会の様子



協議会会長の大角事務所長による開会挨拶

当日は、協議会会長の大角事務所長の挨拶のあと、事務局の今井工事課長より協議会の活動報告及び北陸管内の事故発生状況を報告しました。

その後、来賓の砺波労働基準監督署の青木課長と富山県南砺警察署の前田課長代理より、労働災害防止や交通事故について講話をいただきました。

また、令和3年度完成優良工事等において、局長表彰を受賞されました、前田建設工業株式会社の福谷監理技術者から受賞報告として、「吐ロヤード整備工事及び舗装工の工程短縮への取り組み」と題し、発表をいただきました。

大会の最後には令和4年度の安全宣言(案)を事務局から提案し、会員の確認を受けた後、工事・業務の無事故及び無災害を祈念し、受注者を代表して株式会社ホクコク地水の橋本主任技術者より協議会会長へ安全宣言していただき、無事閉会となりました。



砺波労働基準監督署  
青木課長による講話の様子



前田建設工業  
福谷監理技術者の発表の様子



#### 【令和4年度 安全重点目標】

- 高所からの墜落・転落及び飛来・落下災害の防止
- 車両系建設機械との接触災害の防止
- 崩落・崩壊・落石及びずい道災害の防止
- 第三者災害防止及び交通事故災害の防止
- 工事等従事者全員による危険余地活動及び訓練の徹底
- 指揮者の指示に基づく、作業範囲の明示と周知及び確実な合図の徹底
- 工事等従事者への目配り・声かけと体調管理の徹底
- 「三つの密」の回避等による新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底



安全宣言の様子

## 7.市道押場線斜面の対応状況について

新聞等でも報道されているとおり、北豆谷地先の工事現場付近で法面の崩落が発生しました。その概要と対応状況についてお知らせします。

発生日時：令和4年 8月31日 13時30分頃

発生場所：富山県南砺市利賀村北豆谷地先

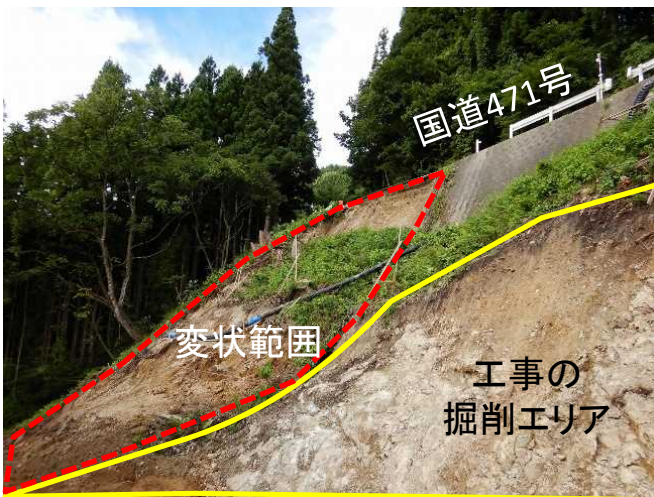
発生状況：利賀ダム工事事務所発注工事において、今後、押場地区斜面对策を行うための進入路整備を行っていた。この工事において掘削作業を行っている途上で、法面の崩落が発生

崩落規模：高さ約3.6m、奥行き約0.8m、延長約12m

被災状況：一般被害なし、工事関係者被害なし



発生箇所の位置図



8/31 14:30頃 崩落発生後の現地状況

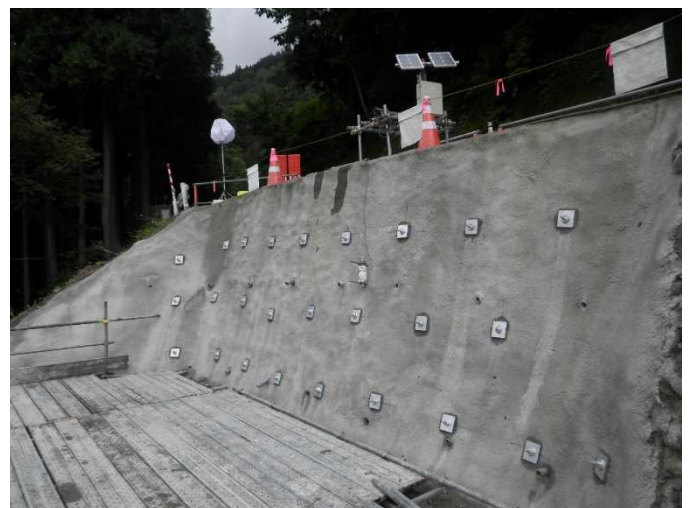


8/31 23:45頃 ブルーシート及び  
変状観測機器設置完了状況

崩落発生を確認した時点から、現地の国道471号については2車線での安全な通行を確保できないと判断し片側交互通行の対応をさせていただいております。また、発生当日の深夜には崩落範囲の拡大防止対策としてブルーシートの設置、崩落部の変状把握のための観測機器の設置を行い24時間体制で監視することにより、通行車両への安全を確保できるような体制をとってまいりました。

現地は、10月12日までに仮復旧として、不安定になっている崩落土砂の安定化として袋詰め玉石による土留め及び国道471号直下の法面を鉄筋挿入等による固定を完了いたしました。

今後は、片側交互通行の解消に向け、元の道路幅を確保するための本復旧施工を進めて参ります。



10/12 鉄筋挿入等による仮復旧の完了状況

## 利賀ダム転流工事

【工期】令和4年1月26日～令和6年1月31日



**前田建設工業株式会社**



(前田建設工業株式会社は、インフロンティア・ホールディングスグループの一員です)



監理技術者  
福谷 将徳

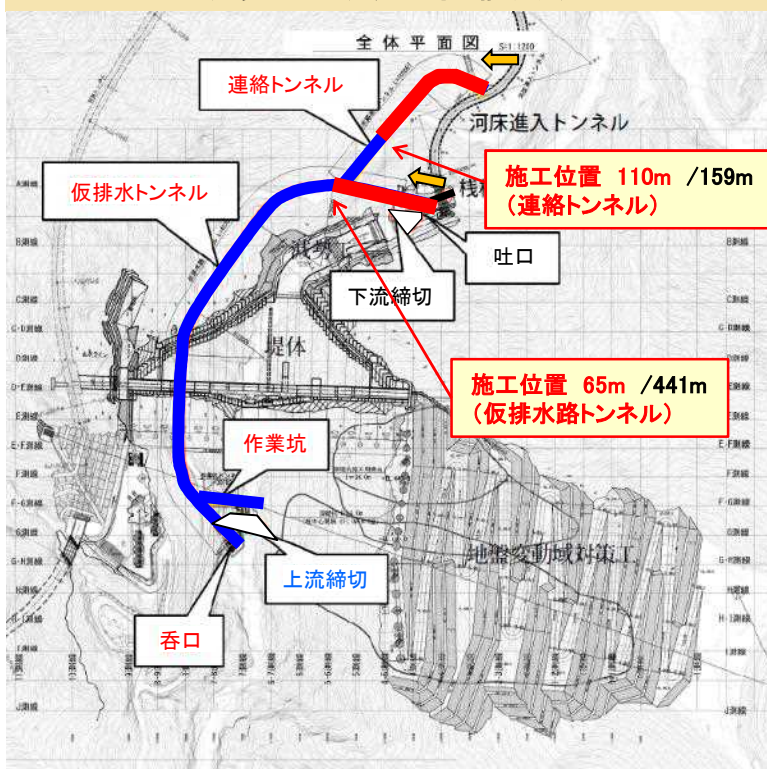
### 工事概要

本工事は、利賀ダム本体工事に先立ち利賀川の河流処理として計画された仮排水路トンネル、作業坑及び連絡トンネルを施工し、呑口部と吐口部の坑門工を構築するものです。  
令和4年6月から12月にかけてトンネル掘削作業を行い、令和5年1月から覆工コンクリート、令和5年5月から仮排水路トンネル呑口部・吐口部の坑門工を開始する予定です。

トンネル延長	仮排水路トンネル / 441.5m 連絡トンネル / 159.4m 作業坑 / 27.5m
掘削断面積	24.7㎡ (仮排水路トンネル, 支保パターンB 設計)
工 法	NATM工法 (発破掘削)
そ の 他	坑門工・上流仮締切工

### 現場の状況

現場平面図(8月下旬進捗状況)



8月下旬の現地状況



### 安全対策

トンネル工事が本格化し、狭隘な工事場所にトンネル機械等が動くことから、重機の接触防止センサーやバックモニターを活用し、重機車両接触災害防止を第一に工事を進めています。また、搬出入車両や通勤車両に対して教育・指導を確実にし、近隣の皆様に極力ご迷惑をおかけしないように進めてまいりますので、今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

### 地域貢献

今後、工事も本格的に始まることから、見学会や地域のイベントや行事へは積極的に参加させていただき協力していきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

重機接触防止センサーの活用





# 利賀トンネル（河床進入）工事

【工期】令和2年1月30日～令和5年3月20日



継続



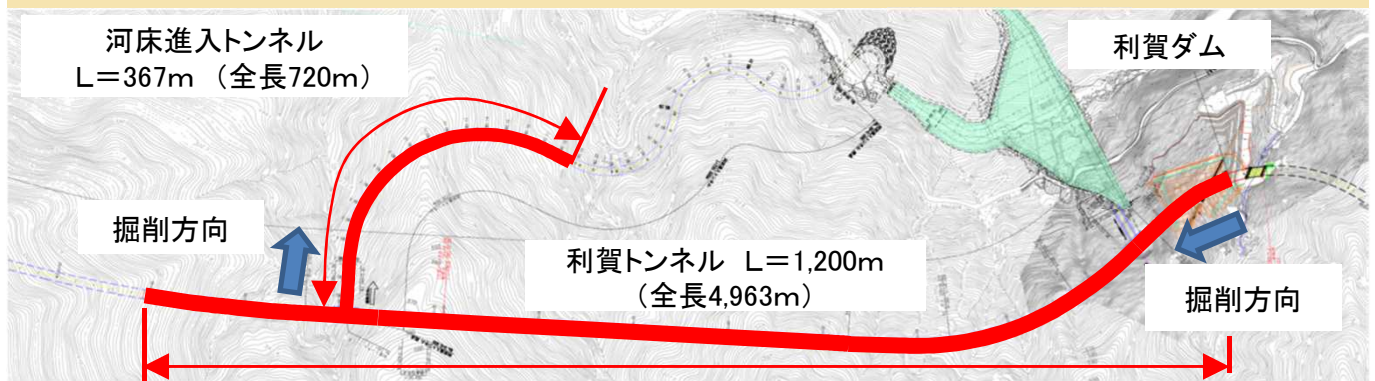
現場代理人  
榎山 雅彦

## 工事概要

本工事は、利賀ダム工事用の道路トンネルを構築するもので、ダム完成後は国道471号のバイパスとして運用されます。利賀ダム建設事業の重要性を理解するとともに地域との融和を図り、安全かつ確実な施工が求められている工事です。

トンネル延長	利賀トンネル ／1,200m(全長4,963m) 河床進入トンネル ／367m(全長720m)
掘削断面積	58.3㎡ (支保パターンB-1 設計)
工 法	NATM工法(発破掘削)

## 現場平面図



## 現場の状況

冬季も作業を継続して、令和4年6月に2箇所トンネル分岐部を含めて覆工コンクリートの施工を完了しました。現在は、トンネル専用側溝据付けや路盤工の準備を進めています。次の冬季は、他工事が利賀トンネル坑内を通行して工事を進められるように11月にコンクリート舗装をする計画です。

河床進入トンネル分岐部全景



ダム天端連絡トンネル分岐部全景



トンネル側溝据付完了全景



## 安全対策

引き続き、搬入車両や通勤車両に対して運行教育・指導を行い、近隣の皆様にご迷惑をお掛けしないように努めます。また、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底して、現場内クラスターが発生しないように慎重に工事を進めて参ります。

## 地域貢献

7/15に富山県立大学の現場見学会を開催しました。土木工学を学ぶ43名の学生さんからトンネルの施工方法などの様々な質問がありました。現場見学会等を通じて利賀ダム事業へのご理解をいただくこと、また、将来の建設業の担い手になる若手に興味を持っていただけるように努めます。

現場見学会



# 利賀トンネル（2工区）工事

【工期】令和4年3月12日～令和7年3月24日

新規



大成建設株式会社



監理技術者  
下野 正人

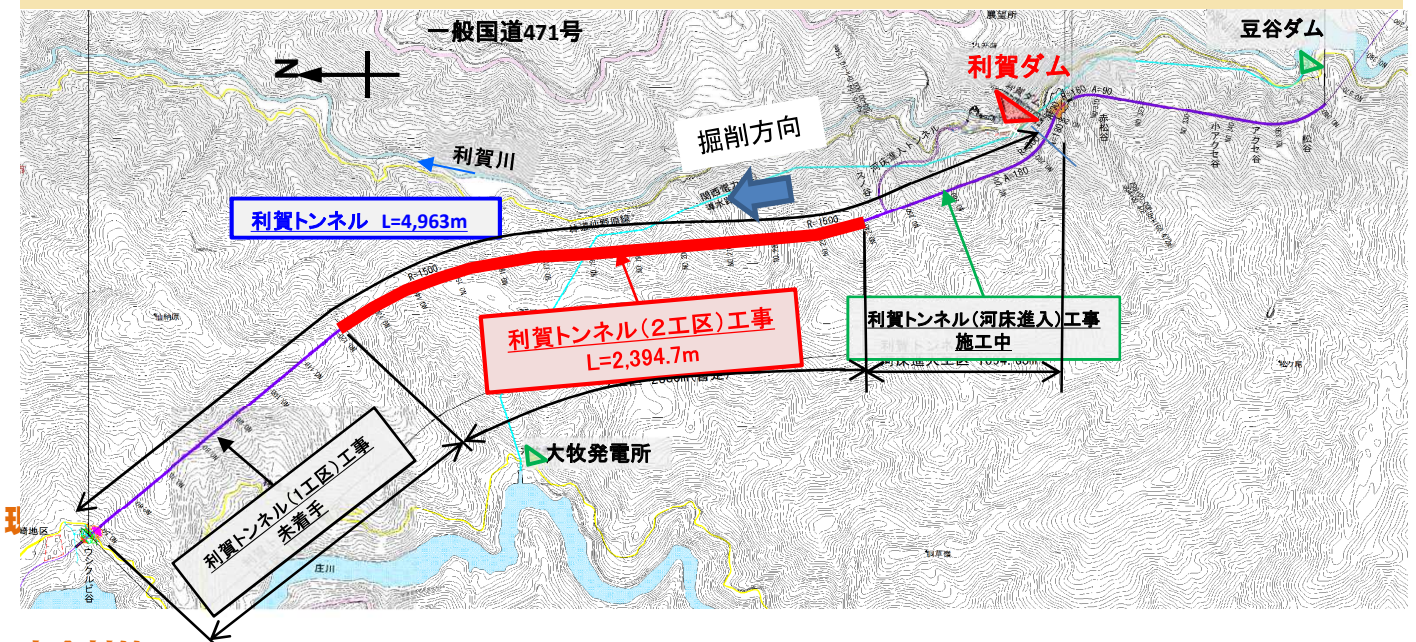
## 工事概要

本工事は、利賀ダム工事の工事用道路トンネルとして施工している利賀トンネル(全長4,963m、3分割発注)のうち、中間部(L=2,394.7m)を施工する工事です。

現在、工事を一部中止しており令和4年11月末から施工を開始する予定です。

トンネル延長	利賀トンネル ／2,394.7m(全長4,963m)
掘削断面積	55.8㎡ (支保パターンC I 断面 設計)
工 法	NATM工法(発破掘削)
そ の 他	

## 現場平面図



## 安全対策

本工事は、トンネル工事であり工事特有の災害である切羽関連災害の一つの肌落ち災害は重篤になる可能性が高く、様々な対策を行うことを計画しています。当工事では、対策の一つとしてトンネル掘削に使用する重機であるドリルジャンボのマンケージにプロテクターを設置使用することにより、作業員に直接落石等が接触することを防止します。

また、トンネル坑内では照明による照度の確保が安全に作業するうえで重要になります。当工事では、安全通路にLEDチューブライトを設置し歩行者の存在を明確にするとともに、歩行者の視界を明瞭にすることでつまづき転倒災害を未然に防止することを計画しています。



## 地域貢献

工事開始前であり地域行事への参加ができておりません。今後工事が進捗していく中で、地域行事やイベント等に、積極的に参加させて頂きたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

# 令和2年度北豆谷地区貯水池斜面对策進入路工事

【工期】令和3年3月24日～令和5年1月27日

継続



松本建設株式会社

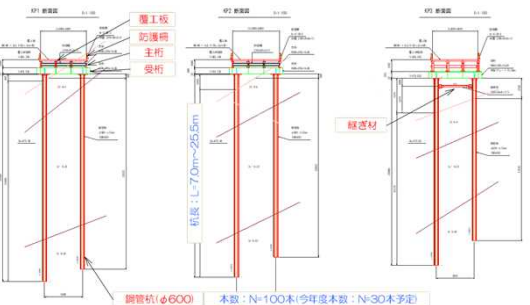


監理技術者  
音羽 信孝

## 工事概要

本工事は、南砺市利賀村北豆谷地先において、多目的ダム建設に伴う、斜面对策を行うための進入路を造成します。全体の進入路の延長は475mで、本工事内容は、去年からの継続で、令和3年度まで補強土壁(L=56.5m)による進入路造成が完了し、今年度は、仮栈橋(L=91.4m)による進入路の施工を行う工事です。

工期を来年の1月まで延期し、現在4月から6月まで現地調査及び端部の補強土壁を施工し、7月上旬からクローラークレーン(100t)の組立を行い、順次仮栈橋の施工を行っています。



## 現場状況

### 8月上旬の現地状況



道路土工	掘削 / 1,200m <sup>3</sup> 盛土 / 680m <sup>3</sup>
舗装工	下層路盤 / 270m <sup>2</sup> 上層路盤 / 270m <sup>2</sup>
法面擁壁工	表層 / 160m <sup>2</sup> 補強土壁 / 222m <sup>2</sup> 置換基礎コンクリート / 168m <sup>3</sup>
排水構造物工	地下排水 / 60m 自由勾配側溝 / 33m L型側溝 / 14m 集水桝 / 1箇所
縁石工	駒止ブロック / 60m
構造物撤去工	構造物取壊し / 5m <sup>3</sup> 舗装取壊し / 52m <sup>2</sup>
仮設工 (追加工事)	場所打杭 / 30本 仮橋・仮栈橋 / 91m

## 安全対策

本工事は、進入路を設置していく工事であり、今年度は、クローラークレーン(100t)を使用して、仮栈橋を施工していきます。施工中は、高所からの墜落・転落災害や、重量物の吊り荷落下災害、クレーン災害等が考えられます。高所では親綱を設置して安全帯を使用することを徹底し、玉掛け工具類の点検、クレーンのワイヤー等の始業前点検を確実にを行い、無事故・無災害で工事を進めていきます。地域の皆様方には、ご迷惑をお掛けすることの無いように注意して工事を進めて参りますので、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

## 施工写真図



## 地域貢献

令和4年7月2日に利賀村北豆谷地区・大豆谷地区合同の草刈りに参加させて頂き、また、翌日の令和4年7月3日には、大豆谷地区の草刈にも参加しました。去年は、工事の一時中止で8月からの施工だったため、地域行事への参加ができませんでしたが、コロナ禍ではありますが、これから地域行事やイベント等があれば、積極的に参加させて頂きたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

### 北豆谷・大豆谷地区の合同草刈



# 令和2年度利賀ダムトンネル工事用ヤード整備工事

【工期】令和3年5月21日～令和4年6月30日

完成



## 中越興業株式会社



監理技術者  
白敷 成城

### 工事概要

本工事は、利賀村長崎地先において将来利賀トンネルを施工する為の進入路と、工事用の施工ヤードを整備する工事でした。

主な施工内容は、既存の斜面にアンカーや法枠を施工して安定させ、その上に軽量盛土及び、土砂による路体盛土を行う事により工事用ヤードを造成しました。

掘削工	370m <sup>3</sup>
盛土工	約6,000m <sup>3</sup>
吹付枠	61m <sup>2</sup>
アンカー工	15本
鉄筋挿入工	74組
軽量盛土工	945m <sup>3</sup>
ジオテキスタイル補強土壁	412m <sup>2</sup>
舗装工	1式
排水構造物工	1式
防護柵工	1式
構造物撤去工	1式
仮設工	1式

### 現場の完成状況

施工前



施工後



### 工事の工夫点

この工事の施工箇所は、庄川峡長崎温泉で知られている民宿が立ち並ぶ地区での近接工事であったため、騒音並びに緑豊かな景観に特に配慮した施工が必要でした。住民の皆様や民宿の利用客の方々への工事の影響を最小限にするため、民宿と現場の境界線に透明シートを設置して、騒音の低減と四季折々の景色を楽しめるように工事を進めて参りました。



### 工事完成の挨拶

この度、令和3年5月より利賀村長崎地先において施工を進めて参りました『令和2年度利賀ダムトンネル工事用ヤード整備工事』が、付近の方々の多大なるご協力もあり、令和4年6月に工事を無事完成させる事が出来ました。これも一重に利賀村の住民の方々並びに、関係機関の方々のご協力の賜物だと思っております。皆様方へは心より厚く御礼申し上げますと共に、利賀ダム建設事業への引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

# 令和3年度押場進入路その1工事

【工期】令和4年2月23日～令和5年1月17日



株式会社 岡部

新規



現場代理人  
糸岡 栄明

## 工事概要

本工事は南砺市利賀村押場地先の林道下山線において、多目的ダム建設に伴い、貯水池の斜面对策を行うための進入路を造成します。(施工延長L=320m)

5月から現地測量・伐採などの準備を行い、6月には掘削・土砂運搬および法面工(アンカー工・鉄筋挿入工)を行い、8月上旬で一部完了しています。今後は狭い林道を拡幅するため、矢板工の施工します。雪が積もる12月上旬には、現場作業は完了する予定です。

## 現場の状況

7月上旬の現地状況



道路土工	掘削工 / 5,000m <sup>3</sup> 盛土工 / 150m <sup>3</sup> 土砂運搬 / 4,000m <sup>3</sup>
法面工	アンカー工 / 30本 鉄筋挿入工 / 14本 モルタル吹付 / 300m <sup>2</sup>
ヤード造成工	矢板工 / 120m
舗装工	砂利舗装 / 320m
排水構造物工	素掘側溝 / 320m 集水柵 / 1箇所
仮設工	1式

## 安全対策

7月には、掘削工とアンカー工・鉄筋挿入工を行っていました。夏季施工であったため、熱中症対策を重点的に行いました。温度計付きの熱中症指数看板を掲示して休憩をこまめにとるようにしました。また、休憩中はスポーツドリンクや塩飴を配布して体調管理に努めました。

秋頃でも暑い時期があったり、台風や集中豪雨など異常気象が発生しやすいですが、その時期にあわせた安全対策を施していきたいと思えます。

今後の矢板工を施工する際は、大型車両が走行することになるため地元の方々にはご迷惑が無いように工事を進めていきたいと思えます。



スポーツドリンク配布  
温度計付き看板

## 地域貢献

4月には北豆谷地区の側溝清掃、7月には北豆谷地区、大豆谷地区、ボランティア活動の大学生と合同草刈りに参加させていただきました。地域の皆様や学生の方々と共に汗を流すことで、交流を深めることができたのではないかと感じております。

コロナの影響で地域行事やイベント等開催しづらいこともあり、貴重な交流の機会が減っていることは残念に思っております。今後も可能な限り地元行事には参加させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



草刈状況

# 令和3年度押場進入路その2工事

【工期】令和4年3月29日～令和5年1月20日



## 中越興業株式会社

新規

### 工事概要



現場代理人  
伊藤 加寿也

本工事は、南砺市利賀村北豆谷地先において、押場排土工事に用いる下山押場線を構成する仮栈橋を架設する仮橋・仮栈橋工と、林道下山線を拡幅するヤード造成工を施工する工事です。

4月から6月まで現地調査等を実施し、7月中旬より伐採作業及び除根を行いました。8月下旬にて伐採・除根作業は終了し、続いて取付部の掘削、矢板を打設します。仮栈橋の架設は9月下旬に開始し、11月下旬まで行う予定です。

林道下山線を拡幅するヤード造成工につきましては、準備が整い次第着手する予定です。

### 現場の状況

8月下旬の現地状況



仮橋・仮栈橋工	基礎杭／60本 下部工／40t 上部工／65.8t
ヤード造成工	覆工板／664m <sup>2</sup> 鋼矢板(Ⅲ型)／74枚 鋼矢板(Ⅳ型)／99枚 鋼矢板(ⅤL型)／36枚
伐採・除根工	仮栈橋施工箇所／1,260m <sup>2</sup> 矢板工施工箇所／600m <sup>2</sup>
仮設工法	矢板工／30枚 仮橋・仮栈橋工：ダウンザホール ハンマ工法 伐採・除根工：ロッククライミング工法

### 安全対策

本工事は、斜面にH鋼を固定し、そこに栈橋を架設していく工事になります。斜面上を何度も歩くことになるため、斜面上に仮設足場を設置して歩けるようにします。

また、本工事では何度か土砂運搬や重機・資材の運搬など大型車を使用することが多々あります。運転手への安全教育を徹底し、交通ルールを順守して、安全運転で施工します。

地域の皆様方にご迷惑をおかけすることの無いよう、注意して施工いたします。ご理解していただけますよう、よろしくお願いいたします。



### 地域貢献

北豆谷、大豆谷地区にて4月29日に側溝清掃、7月2日、3日に草刈りに参加しました。コロナの影響もあり、人が密集する行事は難しいかもしれませんが、地域貢献の機会には積極的に参加させていただきたいです。



# 令和3年度押場進入路その3工事

【工期】令和4年3月18日～令和5年1月20日



松本建設株式会社

新規



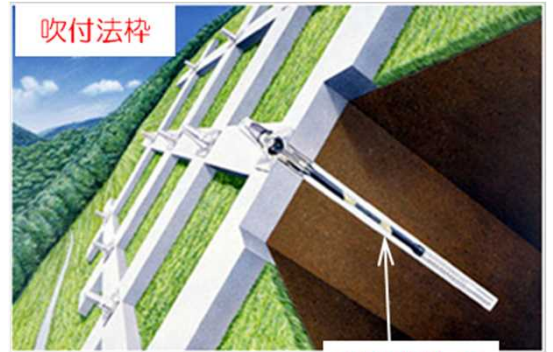
監理技術者  
音羽 信孝

## 工事概要

本工事は、南砺市利賀村北豆谷・押場地先において、工事用道路を造成します。本工事の伐採作業は約320mの範囲を施工します。伐採範囲が広く、電柱も支障となるため、切土掘削と盛土工を行い、法面工（吹付法枠と鉄筋挿入）の対策を行う予定です。

現場は、8月31日に発生した斜面崩落により工事範囲を見直し実施しております。

崩落箇所の対策工についても計画が決まり次第順次施工を行ってまいります。



鉄筋挿入工

## 現場の状況

### 8月上旬の現地状況



道路土工	掘削 / 1,800m <sup>3</sup> 路体盛土 / 64m <sup>3</sup> 路床盛土 / 233m <sup>3</sup>
法面工	法面整形 / 428m <sup>2</sup> 吹付法枠 / 908m アンカー工(鉄筋挿入) / 300本 アンカー削孔 / 2,072m
擁壁工	補強土盛土 / 99m <sup>3</sup> (今年度未施工)
舗装工	舗装版打換え / 100m <sup>2</sup> 下層路盤 / 250m <sup>2</sup> 表層 / 187m <sup>2</sup>
排水構造物工	小段排水 / 12m
防護柵工	路側防護柵 / 140m
仮設工	交通誘導警備 / 84人 大型土のう / 312袋
準備工	伐採伐木 / 6,976m <sup>2</sup> (420本)

## 安全対策

本工事は、市道押場線の代替となる工事用道路を造成していく工事であり、既設電柱と架空線を存置したまま、施工を進めて行かなければならないことから、細心の注意が必要となり、架空線には防護管を設置し、伐採作業はクレーンで吊りながら伐採し、架空線や道路側に伐倒しないよう、一本一本伐木に登って玉掛けを行い、クレーンで吊った状態で伐採を行いました。クレーンが届かない範囲については、ワイヤーで倒したい方向にワイヤーで引張りながら伐採しています。今後も地域の皆様方にはご迷惑をお掛けしないよう工事を進めて参りますので、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

## 地域貢献

令和4年4月29日には、利賀村北豆谷地区の側溝清掃等の行事に参加させて頂きました。清掃範囲が広く地元の方々の大変さを身にしみて実感しました。令和4年7月2日には、利賀村北豆谷地区・大豆谷地区合同の草刈に参加させて頂き、翌日の令和4年7月3日には北豆谷地区の草刈にも参加しました。コロナ禍ではありますが、これからも地域行事やイベント等があれば、積極的に参加させて頂きたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

### 施工写真図



### 北豆谷・大豆谷地区の合同草刈



# 令和3年度利賀川護岸整備その1工事

【工期】令和4年3月18日～令和4年1月21日

新規

 株式会社 藤井組

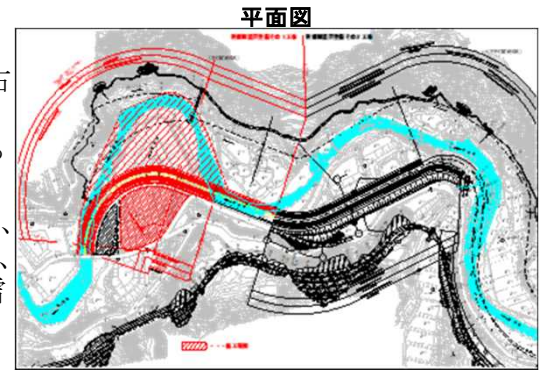


現場代理人  
西部 哲也

## 工事概要

本工事は、利賀ダム完成時湛水地となる岩渕地内において、押え盛土に伴う河道付替を行う工事で、右岸L=150m、左岸L=330mの護岸工事であります。

5月中旬より掘削、土砂運搬を開始し、6月中旬から護岸工、根固め工と工事を進めており、9月中旬頃、新河道への転流を予定しています。転流後、旧橋撤去、旧河道にて地下排水、埋戻しを行い、引続き護岸工、根固めを順次進めていく予定です。工事完成は降雪前である12月上旬を目標とし、安全第一で工事を進めてまいります。



## 現場の状況

### 8月中旬の現地状況



河川土工	掘削工	V= 26,800m <sup>3</sup>
	盛土工	V= 20,000m <sup>3</sup>
	土砂等運搬	V=25,300m <sup>3</sup>
法覆護岸工	かごマット (多段積型)	A=2,378m <sup>2</sup>
根固め工	根固めブロック(2t) 運搬、据付	N= 957個
山腹暗渠工	地下排水	L=1850m
仮設工	大型土のう設置	N=1800個
構造物撤去	構造物取壊	V=100m <sup>3</sup>

## 安全対策

本工事は河川内での作業となり、昨今多発している集中豪雨等により、利賀川増水時には甚大な被害が予想されます。現場での安全対策として、超音波水位計、雨量計の設置、WEBカメラによる遠隔監視を行っています。取得した情報は工事関係者、近接工事関係者に開示し工事全体の安全対策として活用しています。



## 地域貢献

4月24日に岩渕地区の江ざらいに参加しました。地元の方とも交流を深めることができ、工事についても快く理解してくださいました。今年も新型コロナウイルスの影響で祭、イベントが中止となっており例年利賀ダム工事に携わっていた弊社としては寂しい限りであります。今後、見学会やイベント等が開催されれば、積極的に参加させていただき協力していきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。





# 令和3年度利賀川護岸整備その2工事

【工期】令和4年3月26日～令和5年1月20日

新規

## ◎ 竹沢建設株式会社



現場代理人  
高橋 哲平

### 工事概要

本工事は、利賀川の岩渕地先において河川工事を行います。その中で右岸延長L=161m、左岸延長L=62mを施工します。4月下旬より伐採作業を開始し、8月上旬に締切の切替を行いました。10月中旬に左岸の施工を行うため、岩渕橋より下流の市道の通行止めを予定しております。12月上旬に現場完成を目標としておりますので、これまでどおり、ご協力・ご理解のほど宜しくお願い致します。

### 現場の状況

8月上旬の現地状況



河川土工	掘削・土砂運搬	2,400m <sup>3</sup>
	盛土・埋戻し	29,000m <sup>3</sup>
	土砂運搬	10,000m <sup>3</sup>
法覆護岸工	ブロック積	847m <sup>2</sup>
根固め工	4t根固ブロック製作据付	324個
山腹水路工	地下・暗渠排水	1,300m
構造物取壊し工	構造物撤去工	1式
仮設工	土留・仮締切工	1式



### 安全対策

河川工事なので、護岸工事がメインとなります。降雨による増水災害に注意して、ダム放流時は、関西電力の情報やインターネットを確認しながら安全に作業を行います。

また、土砂運搬や資材搬入によりダンプトラックが市道を頻繁に走行しておりますが、一般車を優先し安全運転で走行します。

無事故無災害で工事を進めていきたいと思っております。



### 地域貢献

4月に岩渕地内の側溝清掃活動に協力させて頂きました。今後、協力させていただける地域行事やイベントがあれば、ぜひ参加させていただきたいと思っております。



# 令和3年度利賀ダム喜三郎谷整備他工事

【工期】令和4年3月23日～令和5年1月19日

新規



砺波工業株式会社



現場代理人  
監理技術者  
齋藤 優

## 工事概要

本工事は、南砺市利賀村百瀬川地先(喜三郎谷)において、利賀ダム事業で発生する残土処理地の整備を行う工事です。工期は令和5年1月19日までとなっております。8月末での工事の進捗率は約40%です。

砺波市太田地内への土砂搬出は11月下旬まで続く予定です。地下排水の施工は終わっており、ふとんカゴの施工を現在行っております。こちらは10月上旬には施工を終え、その後は基盤排水層・小段排水の施工を予定しています。

## 現場の状況

### 7月下旬の現地状況



道路土工	掘削 110m <sup>3</sup> 土砂等運搬・積込 25,000m <sup>3</sup> 路体盛土 7,260m <sup>3</sup> 法面整形 2,770m <sup>3</sup>
舗装工	敷砂利 620m <sup>2</sup>
排水構造物工	地下排水 Φ300 585m 地下排水 Φ600 138m フィルター材 354m <sup>3</sup> 基盤排水層 1,244m <sup>3</sup> 土砂等運搬・積込 1,780m <sup>3</sup> ふとんカゴ 606m 集水枡工 1個 小段排水 29m
仮設工	土砂等運搬・積込 1,300m <sup>3</sup> 暗渠排水管 Φ300 1式

## 安全対策

本工事のメイン工事である、砺波市太田地内に向けての土砂運搬において、過積載防止対策として、車載積載質量計算システムを搭載した油圧ショベルを使用して、1台1台積込重量を計算しながら積込作業を行っています。過積載を防止することは、ダンプトラックの安全な運行だけでなく、道路の損傷防止、積荷の落下による後続車両への被害防止にも大きく寄与しています。



## 地域貢献

工事受注時より、市道喜三郎谷線の百瀬会館横から現場入り口までの区間において、草刈り作業を2度行っております。また、6月26日には島地地区の一斉草刈りに参加させていただきました。



# 令和3年度利賀ダム付替市道整備工事

【工期】令和4年3月18日～令和5年1月17日

 **笹嶋工業株式会社**

新規



現場代理人  
北島 健史

## 工事概要

本工事は、南砺市利賀村岩淵地内において、利賀ダム完成後の湛水時に水没する市道仙野原・細島線の付替整備を行う道路改良工事です。

5月末には小谷橋の橋面舗装を行いました。現在、道路幅員を確保するための補強盛土、排水構造物関係等の施工を行っております。11月からは舗装工及び防護柵工の施工を行い、12月の現場完成予定としています。

道路土工	1式
擁壁	補強盛土 / 950m <sup>3</sup> プレキャスト擁壁 / 8m
横断水路工	3号函渠工 / 1式
排水構造物工	側溝工 / 196m 集水柵工 / 1式
舗装工	橋面防水・橋面舗装 / 334m <sup>2</sup> アスファルト舗装 / 2,360m <sup>2</sup>
防護柵工	ガードレール / 236m
電源設備工	地中配管 / 1,105m

## 現場の状況

8月下旬の現地状況



補強盛土施工状況



## 安全対策

本工事では、現道(市道仙野原細島線)山側上部にて市道を付け替えるため、落石等による災害が懸念される箇所には落石防止用対策(GMネット)をおこなっています。

また、過年度工事における仮置き土砂を搬出するため、多くの大型車両が運行しています。運転手への教育の徹底及び交通ルールを厳守し、安全運転に努めます。

地域の皆様方には、ご迷惑をお掛けすることの無いよう注意して工事を進めて参りますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。



## 地域貢献

4月下旬に実施された、岩淵地区の側溝清掃作業に参加させていただきました。コロナ禍ではありますが、今後も地域行事やイベントには積極的に参加させていただきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。



# 令和3年度利賀ダム仮設道路整備他工事

【工期】令和4年4月1日～令和4年12月22日



安達建設株式会社

新規



現場代理人  
北山 慎也

## 工事概要

本工事は、「利賀ダム建設事業」のうち、利賀村長崎地先に位置し、利賀ダム工事用道路の舗装仮設道路を整備する工事です。

工事内容は仮設道路工区で、次の工事でトンネルの坑口となる箇所作業ヤードの造成を行うため、林道大牧線に仮橋を設置します。その後法面にて鉄筋挿入工、モルタル吹付を施工しながら土砂の掘削搬出作業を10月頃まで行います。9月中旬より、本線工事用道路区間にて谷側にガードレール、山側に水路、遮音壁を設置して11月中旬頃から舗装工事を行い、12月初め頃まで施工を行う予定です。



## 現場の状況

8月下旬の現地状況



道路土工	掘削工/9,200m <sup>3</sup> 路床盛土工/300m <sup>3</sup> 法面整形工/11,990m <sup>2</sup> 残土処理工/1式
法面工	法面吹付工/385m <sup>2</sup> 鉄筋挿入工/1式
舗装工	橋面防水工/1式 アスファルト舗装工(シクルビ橋)/1式 アスファルト舗装工(仮橋)/1式 アスファルト舗装工(本線)/1式
排水構造物工	側溝工/58m
防護柵工	路肩防護柵工/79m
仮橋・仮栈橋工	仮橋・仮栈橋工/1式
遮音壁工	基礎工/1式 本体工/1式
構造物撤去工	構造物撤去工/1式
仮設工	迂回工/66m 防護施設工/28m

## 安全対策

本工事では、長崎地区より栃原地区への残土運搬を長期間行います。運転手への運転教育を徹底し交通ルールを厳守し、安全運転を行います。運搬経路内で一部、道幅が狭く大型車と一般車とのすれ違いが困難な箇所があり、この箇所では、すり替えを低減させるため、車両感知センサーを設置し反対側で対向車が来たことを回転灯で知らせるようにします。

地域の皆様方には、ご迷惑をおかけすることが無いよう注意して工事を進めて参りますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



## 地域貢献

6月下旬に長崎地区にて地元の方々で行われている、草刈に参加させていただきました。9月以降は残土の運搬作業も本格的に開始致しますので長崎地区に限らず栃原地区の方でも今後とも地域行事、イベント等があれば、積極的に参加したいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



# 令和4年度利賀ダム工事中道路他維持修繕工事

【工期】令和4年4月1日～令和5年3月31日



新規



現場代理人  
監理技術者  
横倉 健二

## 工事概要

本工事は、利賀ダム工事事務所管内一円を施工範囲として、各種工事が円滑に施工できるように各所で維持・修繕作業を行っています。

道路維持	舗装工、標識工、道路付属施設工、除草工、仮設工、除雪工、雑工
仮設工	モノレール工、管理用通路工

## 現場の状況

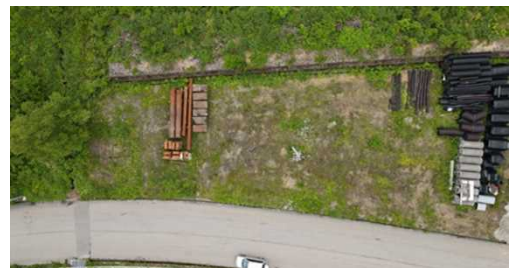
### 8月上旬の現地状況



### 雑工 鋼材運搬整備

各工事で発生した鋼材・資材を保管するための、ヤードを造成・整備、監視装置の整備を行っています。

左写真 整備完了搬入前  
下写真 着手前 状況



## 安全対策

維持工事は、多種多様な工種があり、急峻なところ、急斜面・高所作業では、保護具の着用はもちろん、上下作業の回避、親綱の設置、点検、手元・足元注意の徹底を図り、連絡・合図の確認の徹底、有資格者による確実な作業を心掛けて、無災害で進めています。

工事用車両等は交通ルールを守り、スピードダウン、ライトの点灯を行い安全運転を励行します。

冬季は、工事用道路でのロータリー除雪作業時に、監視員が同行いたしますので、誘導及び指示にご理解・ご協力をお願い致します。



## 地域貢献

草嶺地区ダムサイト右岸展望台周辺の除草作業

ダムサイト右岸展望施設周辺の除草作業を行い、利賀ダム工事の状況見学の方々が、雑草・灌木で視界が狭くならないように努めました。



# 令和3年度利賀ダム工事に用道路法面对策工事

【工期】令和4年5月19日～令和5年1月25日



株式会社 藤井組

新規



現場代理人  
三浦 幸太

## 工事概要

本工事は、南砺市利賀村下村地先において、利賀ダム工事に用道路の法面对策を行う工事です。工事は法面上部から順に、3回に分けて施工を行います。崩れた法面を掘削し、法枠工と鉄筋挿入工を施工することで法面の安定を確保した後、順次法面下部へ向かって施工を進めます。工事箇所は現在片側交互通行規制となっており、関係者の皆様方へはご不便おかけしておりますので、1日も早く工事完了できるように努力致します。

道路土工	掘削／2,900m <sup>3</sup> 土砂等運搬／2,900m <sup>3</sup> 切土法面整形／1,270m <sup>2</sup>
法面工	法枠工／1,702m 鉄筋挿入工／515本
排水構造物工	小段排水／90m 集水柵／2箇所
地下水排除工	集排水ボーリング工／102m
構造物撤去工	コンクリート構造物取壊し／46m <sup>3</sup>

## 現場の状況

着工前の現地状況



8月下旬の現地状況



## 安全対策

工事箇所は現在、片側交互通行規制となっており、平日の日中は多くの利賀ダム工事関係車両が通行しています。作業中は交通誘導員を配置することにより、交通事故の防止に努めます。

また、工事箇所が下村地区の居住地域と隣接しているため、地山の崩壊災害が発生しないよう、仮設モルタル吹付により地山の崩壊を防止するとともに、日々の地山点検も重点的に実施し、災害防止に努めます。

地域の皆様方にご迷惑をお掛けすることの無いよう、注意して工事を進めてまいりますので、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い致します。



## 地域貢献

7月に中学生の職業体験『14歳の挑戦』を現場で受け入れ、職員と共に現場の軽作業をしたり、工事の内容を説明することにより、利賀ダム事業と建設業について理解を深めていただきました。

今後は草刈りなどの地域行事やイベント等にも積極的に参加させて頂きたいと考えておりますので、ぜひお声かけ下さい。



# 地質調査業務からのお知らせ

利賀ダム建設に必要な地質調査を実施しております。

今年度は、ダムサイト、押場地区等において、計5件の地質調査(現場作業)を実施中です。

安全に早期完了を目指しますので、よろしくお願いいたします。



主任技術者  
野村 誠 紀

## 1 令和3年度利賀ダム管内地質調査その1業務 / 日本工営株式会社

新規

【工期】令和4年3月29日～令和4年11月30日

業務概要

本調査業務は、ダムサイト右岸において、ボーリングを3孔(計120m)実施するものです。現地調査は6月下旬より開始し、9月中旬に完了します。

その他、押場地区において設計のためのボーリングを2孔(計140m)9月から実施します。



主任技術者  
田 縁 陽 一

## 2 令和3年度利賀ダム管内地質調査その2業務 / 株式会社 村尾地研

新規

【工期】令和3年3月31日～令和3年11月1日

業務概要

本業務は、利賀村押場地区において、水位観測孔設置を3孔(15～70m)、仮設構台及び深礎杭設計のための調査ボーリングを5孔(計100m)を実施しています。現場作業は、7月中旬より取り掛かっており、全作業は10月上旬に完了予定です。



主任技術者  
橋 本 充 弘

## 3 令和3年度利賀ダム管内地質調査その3業務 / 株式会社 ホクコク地水

新規

【工期】令和4年3月29日～令和4年11月30日

業務概要

南砺市利賀村北豆谷地先および林道下山線において設計・施工のための地質状況を把握することを目的として、11箇所(計)のボーリング調査・原位置試験を行っています。現地作業は9月下旬に完了の予定です。



主任技術者  
橋 本 充 弘

## 4 令和3年度利賀ダム残土処分地等地質調査その1業務 / 株式会社 ホクコク地水

新規

【工期】令和4年3月11日～令和4年11月30日

業務概要

南砺市利賀村北豆谷地先において、設計・施工のための地質状況を把握することを目的として、8箇所(計)のボーリング調査・原位置試験を行っています。現地作業は9月下旬に完了の予定です。



主任技術者  
須 崎 俊 秋

## 5 令和3年度利賀ダム残土処分地等地質調査その2業務 / 株式会社 サンコーコンサルタント

新規

【工期】令和4年3月17日～令和4年11月30日

業務概要

本業務は栃原・押場・大豆谷の3地区で5本のボーリング調査を行います。現地調査の期間は6～9月末を予定しています。(右写真: 栃原地区内)



## 9.トピックス



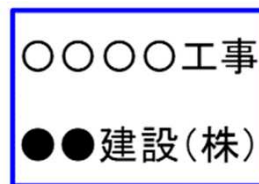
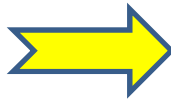
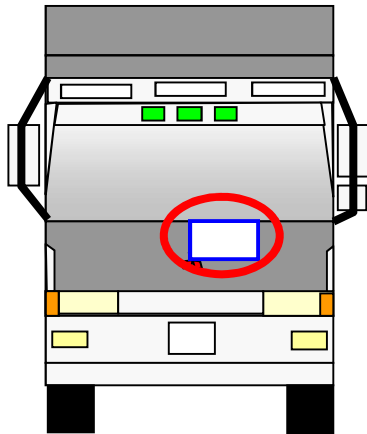
### 利賀ダム工事用ダンプトラックは、 工事毎に「プレート」を表示しています

安全運転で  
走ってね！



利賀ダム工事事務所では、当工事用車両と識別できるプレートを車両の前面に貼り付け、運転手の安全に対する意識向上と交通ルールやマナーの悪い運転に対して指導できる体制をとっています。

対象となる工事が分かるように、工事毎にプレートの色を変えています。



オレンジ	白 青	緑
薄青	白 紫	白 薄青
水色	黄	白 オレンジ
茶色	黄緑	白
紫		



### 利賀ダムのダムカードが新しくなりました。 転流工に着手！バージョンです。

集めてみよう！！



利賀ダム工事事務所では利賀ダム建設事業をより知っていただくためにダムカードを作成しています。令和4年5月に仮排水トンネルに着工しましたので、ダムカードの内容も刷新しました。これまでの第1弾につづく第2弾となります。6月6日から利賀ダム工事事務所、利賀市民センターで配布しています。







トムはかせ

## 地盤工学会北陸支部賞「企画賞」を 受賞しました。



サユリン

ありがとうございました。

利賀ダム建設事業におけるCIMの積極的な導入とこれを活かした広報活動の取り組みが評価され、この度、地盤工学会北陸支部賞「企画賞」を受賞しました。

引き続き、昨年度から本格始動した利賀ダムCIM・DX計画を推進していきます。



地盤工学会北陸支部原副支部長(富山大学教授)より「CIM・DX技術は学生にとっても興味ある分野なので、ますますの活用を期待している」とのコメントをいただきました。

## 10.あとかぎ

「利賀の水音」は、今回で39回目の発刊となります。

表紙の写真は、転流工式典のバックパネルにも使用された転流工事のイメージ図と実際の現地の工事写真を上下に並べました。利賀ダムの工事現場は、国道471号などの主要道から現場までの道路幅員も狭いなどの理由もあり、なかなか地域の皆様に見てもらえないので、表紙写真や工事・業務だよりで現場の雰囲気少しでも感じて貰えるといいなと思います。

▼「利賀の水音」について、お気づきの点等ありましたら、下記までご連絡下さい。

### 利賀ダム工事事務所 安全対策協議会



#### ■事務局:利賀ダム工事事務所 工事課

〒939-1363 富山県砺波市太郎丸1-5-10

【TEL】0763-33-4799 / 【FAX】0763-33-0271 / 【E-MAIL】toga@hrr.mlit.go.jp

#### ■ございしょ利賀(監督員詰所)

〒939-2507 富山県南砺市利賀村201

◆利賀ダム工事事務所ホームページにて工事の進捗状況を発信中です◆

【URL】 <https://www.hrr.mlit.go.jp/toga>

引き続き地域の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

※本誌に掲載した記事・写真等を許可無く無断で複写・転用することを禁じます。

